



## 森林公園駅前会場篇

今回は森林公園駅前会場をウォッチング。  
JRで森林公園駅を降りると、すぐ目の前にあります。  
正面に見えるインフォメーションセンターを中心に  
全10棟のモデルハウスが並んでいます。



住宅収納スペシャリスト  
整理収納アドバイザー  
宅地建物取引士

米村 大子  
Hiroko Yonemura

家事効率の良い住まいは“片づけやすさ”に比例します。  
のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納  
アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納  
スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納  
の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。

今回は、屋内の木目の風合いと北国での暖かさを重視した、特徴的な住まいづくりを展開している住宅メーカー、  
2棟をモデルハウスウォッチングしてきました。

## スウェーデンハウス

三角屋根に煙突と窓枠が特徴的な建物。石畳みの先にある玄関ポーチの雰囲気はヨーロッパにいる気分。別荘をイメージさせる北欧モダンな外装と、階段を中心に「暮らし方をデザインした間取り」が目を惹くモデルハウスです。

「家族のコミュニティを育む、癒しの空間」をコンセプトとし、リビングにある薪ストーブが印象的。オープンキッチン、ワークスペースなどそれぞれの空間に“コミュニティが発展する仕掛け”を提案しています。リビングと水回りからの2ウェイで繋がっているキッチンでは、食器棚→パントリー→食品庫と、買い物をした後の収納や調理時の動線が工夫されて

います。食器棚の奥にある引き出し式パントリーは利用者の立場に立った嬉しい設計に。「使う場所の近くに、使いやすい収納があること」それが日々の暮らしを快適にしてくれる、収納の基本です。

開放感を保ちながら、個々のスペースは独立した間取りなので、来客の際も家族の時間を気兼ねなく楽しめます。

2階の主寝室は、デスクワークができるひとりでスペースや、北欧デザインのアクセントクロスが映えるWICも見どころ。子供部屋、斜め天井の窓枠も可愛く、壁紙・タイル・床材など素材の演出もオシャレ。要チェックです。



1. 薪ストーブと吹き抜けリビングの木質感が暖かさを演出  
2. キッチンと水回りは一直線でつながる、無駄の無い間取り  
3. 室内の配色やインテリアにもこだわる独自のコーディネート



1. たっぷりと収納できる、玄関横の家族用オープンクローク  
2. 視界が広がるキッチンでは、家族を見守りながら調理が可能  
3. ウォークインクローゼットの上にロフトを設け空間を有効活用



## ユニバーサルホーム

緩やかなR曲線が生み出す、オシャレモダンな外観。玄関に入ると、お客様から見えない位置に家族のオープンクロークがあります。アウトドア用品やベビーカーなども収納できるゆとりある空間。室内には、中2階を利用したファミリーライブラリー、床下収納、大容量の納戸、書庫、といった収納スペースを適材適所に配置し、機能性と快適性が住まい全体に盛り込まれています。

対面キッチンからはリビングと中2階が見渡せ、なんと隣には一段高くなった畳コーナーがあります。“掘りごたつ方式”に変更できる仕様で、和と洋の良い部分を取り入れた特徴のある空間です。

畳コーナーの下は使い勝手に合わせて収納スペースにも変更できます。生活動線を考慮した間取りや収納計画は、毎日の暮らしの無駄を省き、家族の豊かな時間を育てていきます。

お子さまをお持ちのご家族は、子育てに追われる日々の大変さを、住まいづくりで解決していきましょう。モデルハウスには“楽に過ごす”アイデアや“手間を省くコツ”など、今のあなたのお悩みに答えてくれるヒントがいっぱいあります。

今の暮らしと、将来のライフステージ。夢をふくらませながら、住まいづくりという貴重な経験をしっかりと楽しんでください。